令和5年度　事業所における　自己評価結果　(公表)

公表: 令和6年2月10日　　事業所名　　さのチャイルドケアセンターすてっぷ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	
	3	活動場所が、清潔で心地よく過ごせる環境となっているか	5	0	毎朝、職員全員で役割分担をし、清掃消毒を行っています。
	4	活動空間が、子ども達の活動に合わせて設定されているか	5	0	特性に合わせた活動空間を提供しています。
業務改善	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	
	7	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	療育に影響のない範囲で、できる限り研修に参加しています。
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画を作成しているか	5	0	
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	
	10	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	
	11	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	学年や特性に応じて必要な活動を、職員同士で話し合い、計画を立てています。
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を選択して提供し、児童発達計画を作成しているか	5	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	週1回、グループ会議を行い、各グループの様子や連絡事項を共有しています。また、必要なことはその日のうちに情報共有することで、今後の療育に活かすようにしています。
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	６カ月に1回、行っています。
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、災害時対応マニュアル等を作成し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	年長児は避難訓練を実施し、年中児は室内にて地震を想定した避難の練習を行っています。
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	
	21	事前に服薬やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5	0	契約時、気をつけることや対応の仕方等、保護者に確認しています。
	22	食物アレルギー等のある子どもについて、医師の指示書に基づき把握しているか	4	1	食事の提供はしていませんが、契約時、保護者にアレルギーの有無を確認しています。
	23	ヒヤリハット事例について、事業所内で共有しているか	5	0	職員間で共有し、今後の対策を検討しています。
	24	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	定期的に、虐待防止委員会を開催しています。

		チェック項目	5	0	
関係機関や保護者との連携	25	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	
	26	母子保健や子ども・子育て支援、障がい福祉、保育、教育等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	必要に応じて、保健師と情報を共有しています。
	27	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	年に２回、必要に応じて、見学や電話等で情報共有しています。
	28	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	今年度は、2名の職員が栃木県立リハビリテーションセンター内のこども発達支援センターでの療育実施研修に参加しています。今後も、出来る限り機会を持てるようにしていきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	3	所長が代表して参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5	0	講師を招いて職員研修を行い、保護者支援について学びました。支援の実施については、今後検討していきます。
保護者への説明責任等	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	契約時、行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援の内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	今年度は、年に２回、保護者会を開催しています。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	月初めに、すてっぷだよりにて情報発信しています。
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	5	0	
	39	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	0	5	今後、機会を持てるよう検討していきます。

≪自由記入欄≫

・今年度は保護者会を2回開催し、保護者同士の交流を持つことや、講師の方から発達障がい関する理解を深めるための講演を聞く機会等を設けることができて良かったです。次年度からも続けていきたいです。
・今後も、子どもたちの特性や保護者ののニーズに合わせた療育を提供できるよう工夫していきたいです。
・保護者の気持ちに寄り添いながら適切な保護者支援ができるよう学ぶ機会をつくり、実践できるようにしていきたいです。